

【これまでのリスク評価の進捗状況一覧】

参考資料2

通し	物質名	報告* 事業場数	リスク評価の実施状況		リスク評価 後の措置	色塗りは評価終了又は作業報告なしで 打ち切り		
			ばく露調査	リスク評価結果				
平成18年ばく露作業報告（平成18年4月～8月報告対象物質）5物質（H18.2告示）								
1	1 エピクロロヒドリン	117	H18年度	リスク低い	—			
2	2 塩化ベンジル	56	H18年度	リスク低い	—			
3	3 1,3-ブタジエン	59	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
4	4 ホルムアルデヒド	549	H18年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)			
5	5 硫酸ジエチル	42	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
平成19年ばく露作業報告（平成19年4月～6月報告対象物質）10物質（H19.3告示）								
6	1 2,3-エポキシ-1-プロパノール	6	H19年度	リスク低い	—			
7	2 塩化ベンゾイル	35	H19年度	リスク低い	—			
8	3 オルトートルイジン	19	H19年度	リスク低い	—	H28再評価	膀胱がん事案	特化則 (特定第2類)
9	4 クレオソート油	32	H19年度	リスク低い	—			
10	5 1,2,3-トリクロロプロパン	5	H19年度	リスク低い	—			
11	6 ニッケル化合物（ニッケルカルボニルを除く。）	595	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)			
12	7 砒素及びその化合物（三酸化砒素を除く。）	51	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)			
13	8 フェニルオキシラン	5	H19年度	リスク低い	—			
14	9 弗(ふっ)化ビニル	0	実施せず	打ち切り	—			
15	10 プロモエチレン	0	実施せず	打ち切り	—			
通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
平成20年ばく露作業報告（平成20年1月～3月報告対象物質）44物質（H19.11告示）								
16	1 アルファ、アルファ-ジクロロトルエン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
17	2 イソブレン	26	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
18	3 ウレタン	3 (全て誤報告)	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
19	4 2,3-エポキシプロピルフェニルエーテル	16	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
20	5 オルト-アニシジン	2	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
21	6 オルト-ニトロアニソール	1	H22年度	リスク低い	—	—	—	—
22	7 オルト-ニトロトルエン	2	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
23	8 2-クロロ-1,3-ブタジエン	4	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
24	9 4-クロロ-2-メチルアニリン及びその塩酸塩	1	実施せず	取扱いなく打ち切り	—	—	—	—
25	10 コバルト化合物（塩化コバルト及び硫酸コバルトに限る。）	42	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	21年度「コバルト及びその化合物」に統合
26	11 酸化プロピレン	37	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)
27	12 ジアゾメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
28	13 2,4-ジアミノアニソール	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
29	14 4,4'-ジアミノジフェニルエーテル	11	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
30	15 4,4'-ジアミノジフェニルスフィド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
31	16 4,4'-ジアミノ-3,3'-ジメチルジフェニルメタン	3	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
32	17 2,4-ジアミノトルエン	6	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
33	18 1,4-ジクロロ-2-ブテン	1	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
34	19 2,4-ジニトロトルエン	8	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
35	20 1,2-ジプロモエタン（別名EDB）	1	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
36	21 1,2-ジプロモ-3-クロロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
37	22 ジメチルカルバモイルニクロリド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
38	23 N,N-ジメチルニトロソアミン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
39	24 ジメチルヒドラジン	3	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置	
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果		
40	25	1, 4, 7, 8-テトラアミノアント ラキノン (別名ジスパーズブ ルー1)	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—	—	—	—
41	26	N- (1, 1, 2, 2-テトラクロロエ チルチオ) -1, 2, 3, 6-テトラヒ ドロフタルイミド (別名キャ プタフォル)	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—	—	—	—
42	27	5-ニトロアセナフテン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—	—	—	—
43	28	2-ニトロプロパン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—	—	—	—
44	29	パラ-フェニルアゾアニリン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—	—	—	—
45	30	ヒドラジン	179	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
46	31	フェニルヒドラジン	3	H24年度 (22-23年度法後継)	リスク高くない	—	—	—	—
47	32	1, 3-プロパンスルトン	2	H20年度	リスク高い (経皮)	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
48	33	プロピレンイミン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—	—	—	—
49	34	ヘキサクロロベンゼン	0	実施せず	農業使用廃止のため打ち切り	—	—	—	—
50	35	ヘキサメチルホスホリックト リアミド	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—	—	—	—
51	36	ベンゾ [a] アントラセン	4	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
52	37	ベンゾ [a] ピレン	7	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
53	38	ベンゾ [e] フルオラセン	4	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
54	39	メタンスルホン酸メチル	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—	—	—	—
55	40	2-メチル-4- (2-トリルアゾ) アニリン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—	—	—	—
56	41	4, 4'-メチレンジアニリン	29	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
57	42	2-メトキシ-5-メチルアニリン	1	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
58	43	りん化インジウム	0	実施せず	21年度「インジウム及び その化合物」に統合	—	—	—	—
59	44	りん酸トリス (2, 3-ジプロモ プロピル)	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—	—	—	—
平成21年ばく露作業報告 (平成21年1月～3月報告対象物質) 20物質 (H20. 11告示)									
60	1	アクリル酸エチル	84	H21年度	リスク低い	—	—	—	—
61	2	アセトアルデヒド	28	H21年度	リスク低い	—	—	—	—
62	3	アンチモン及びその化合物	360	H23年度	リスク高い	三酸化二アン チモンのみ詳 細評価へ	H26年度	リスク高い (三酸化二アンチモン)	特化則へ (管理第2類に 指定)
63	4	インジウム及びその化合物	45	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い (インジウム化合物)	特化則 (管理第2類に 指定)
							H24年度	継続検討 (金属インジウム)	
64	5	エチルベンゼン	9724	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 (特別有機溶 剤等に指定)
65	6	カテコール	26	H22年度	リスク低い	—	—	—	—
66	7	キシリジン	9	H23年度	リスク低い	—	—	—	—
67	8	コバルト及びその化合物 (塩 化及び硫酸コバルトを除く)	294	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)
68	9	酢酸ビニル	123	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
69	10	酸化チタン (IV)	922	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高い	措置検討へ
69		酸化チタン (IV) ナノ粒子		H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度 H26年度	リスク高い	
70	11	1, 3-ジクロロプロペン	39	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
71	12	ジメチル-2, 2-ジクロロビニル ホスフェイト (別名DDVP)	14	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H24年度	リスク高い	特化則 (特定第2類)
72	13	テトラニトロメタン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—	—	—	—
73	14	ナフタレン	145	H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度	リスク高い	特化則 (特定第2類)
74	15	ニトロベンゼン	16	H23年度	リスク低い	—	—	—	—
75	16	ニトロメタン	5	H22年度	リスク低い	—	—	—	—
76	17	パラ-ジクロロベンゼン	16	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
77	18	4-ビニル-1-シクロヘキセン	7	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
78	19	4-ビニルシクロヘキセンジオ キシド	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—	—	—	—
79	20	ヘキサクロロエタン	1	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—	—	—	—
平成23年ばく露作業報告 (平成23年1月～3月報告対象物質) 43物質 (新規22、再21) (H21. 12告示)									

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
80	1	2-アミノエタノール	269	H23年度	リスク低い	—	—	—
81	2	アルファ・アルファージクロ ロトルエン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
82	3	アルファーメチルスチレン	56	H26年度	リスク低い	—	—	—
83	4	一酸化二窒素	198	評価予定				
84	5	ウレタン	3/2 (初回全て、次 回1件法通報)	評価予定				
85	6	2-エチルヘキサ酸	49	H26年度	リスク低い	—		
86	7	エチレングリコールモノメチ ルエーテルアセテート	18	H25年度				
87	8	エチレンクロロヒドリン	11	H25年度	リスク高い	詳細評価へ		
88	9	クメン	96	H26年度	リスク低い	—	—	—
89	10	グルタルアルデヒド	20	H25年度	リスク高い	詳細評価へ	H26年度	リスク高いが 作業工程共通でない
90	11	クロロメタン (別名塩化メチ ル)	37	H26年度	リスク高い	詳細評価へ		
91	12	ジアゾメタン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
92	13	2, 4-ジアミノアニソール	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
93	14	4, 4'-ジアミノジフェニルス フィド	0/2	評価予定				
94	15	1, 2-ジブromo-3-クロロプロバ ン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
95	16	N, N-ジメチルアセトアミド	139	H24年度	リスク低い	—	—	—
96	17	ジメチルカルバモイル=クロリ ド	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
97	18	N, N-ジメチルニトロソアミン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
98	19	タリウム及びその水溶性化合 物	2	H25年度	リスク高い	詳細評価へ		
99	20	デカボラン	8 (誤報)	実施せず	再告示 (28年報告へ)	—	—	—
100	21	1, 4, 7, 8-テトラアミノアント ラキノン (別名ジスパースブ ル-1)	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
101	22	N- (1, 1, 2, 2-テトラクロロエ チルチオ) -1, 2, 3, 6-テトラヒ ドロフタルイミド (別名キャ プタフォル)	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
102	23	テトラニトロメタン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
103	24	二硝酸プロピレン	0	実施せず	再告示 (25年報告へ)	—	—	—
104	25	5-ニトロアセナフテン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
105	26	2-ニトロプロパン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
106	27	パラ-フェニルアゾアニリン	0/1	評価予定				
107	28	4-ピニルシクロヘキセンジオ キシド	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
108	29	フタル酸ビス (2-エチルヘキ シル) (別名DEHP)	352	H24年度	リスク低い	—	—	—
109	30	弗化ナトリウム	66	H26年度	リスク低い	—	—	—
110	31	フルオロ酢酸ナトリウム	0	実施せず	再告示 (25年報告へ)	—	—	—
111	32	プロピレンイミン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
112	33	2-プロモプロパン	3	H27年度	リスク高い	詳細評価へ		
113	34	ヘキサクロロエタン	1/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
114	35	ヘキサメチルホスホリックト リアミド	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
115	36	ペンタボラン	6 (誤報)	実施せず	再告示 (28年報告へ)	—	—	—
116	37	メタクリロニトリル	14	H25年度	リスク低い	—	—	—
117	38	メタンスルホン酸メチル	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
118	39	2-メチル-4- (2-トリルアゾ) アニリン	0/1	評価予定				
119	40	メチレンビス (4, 1-フェニレ ン) =ジイソシアネート (別名 MDI)	367	H23年度	リスク低い	—	—	—
120	41	リフラクトリーセラミック ファイバー	398	H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度	リスク高い 特化則 (管理第2類)
121	42	りん化水素	37	評価予定				
122	43	りん酸トリス (2, 3-ジブromo プロピル)	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—
平成24年ばく露作業報告 (平成24年1月~3月報告対象物質) 14物質 (H22. 12告示)								
123	1	アジピン酸	122	H27年度	評価保留	追加調査		
124	2	アセトニトリル	213	H27年度	リスク高い	詳細評価へ		
125	3	アニリン	48	H27年度	評価保留			

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
126	4	3-(アルファ-アセトニルベン ジル)-4-ヒドロキシマリン (別名ワルファリン)	1	評価予定				
127	5	イブシロン-カプロラクタム	56	H27年度	リスク低い	—		
128	6	N-エチルモルホリン	13	H28年度				
129	7	塩化アリル	21	H26年度	リスク高い	詳細評価へ		
130	8	オルト-フェニレンジアミン	6	H25年度	リスク高い	詳細評価へ		
131	9	ジエチレントリアミン	49	評価予定				
132	10	1, 2-ジクロロプロパン	16	H24年度	リスク高い (※リスク評価として実施)	特化則 (特別有機溶剤 等に指定)		
133	11	ジボラン	0	実施せず	再告示 (28年報告へ)			
134	12	水素化リチウム	1	評価予定				
135	13	ノルマル-ブチル-2, 3-エポキ シプロピルエーテル	21	H25年度	リスク低い (※ただし経皮ばく露の評 価が必要)	詳細評価へ		
136	14	パラ-ターシャリ-ブチルトル エン	1	評価予定				
平成25年ばく露作業報告 (平成25年1月~3月報告対象物質) 15物質 (新規13、再2) (H23. 12告示)								
137	1	アクリル酸メチル	93	H27年度	リスク高い	詳細評価へ		
138	2	アセチルサリチル酸 (別名ア スピリン)	6	評価予定				
139	3	イソシアン酸メチル	0	実施せず	再告示 (28年報告へ)			
140	4	エチレングリコールモノエチ ルエーテル (別名セロソル ブ)	92	H28年度				
141	5	エチレングリコールモノメチ ルエーテル (別名メチルセロ ソルブ)	69	H28年度				
142	6	塩化ホスホリル	45	評価予定				
143	7	クロロエタン (別名塩化エチ ル)	12	H28年度				
144	8	2-クロロフェノール	4	H28年度				
145	9	酢酸イソプロピル	35					
146	10	臭素	43					
147	11	二硝酸プロピレン	0/0	実施せず	打ち切り	—		
148	12	ビリジン	84	H28年度				
149	13	フルオロ酢酸ナトリウム	0/0	実施せず	打ち切り	—		
150	14	メタクリル酸	167	H28年度				
151	15	メタクリル酸メチル	222	H28年度				
平成26年ばく露作業報告 (平成26年1月~3月報告対象物質) 17物質 (新規16、再1) (H24. 12告示)								
152	1	カーボンブラック	1410	評価予定				
153	2	クロロホルム	193					
154	3	四塩化炭素	17	H28年度				
155	4	1, 4-ジオキサン	69					
156	5	1, 2-ジクロロエタン	67					
157	6	ジクロロメタン (別名二塩化 メチレン)	619					
158	7	ジボラン	4	評価予定				
159	8	N, N-ジメチルホルムアミ ド	357	H28年度				
160	9	スチレン	529					
161	10	テトラクロロエチレン (別名 パークロロエチレン)	105					
162	11	1, 1, 1-トリクロロエタ ン	2					
163	12	トリクロロエチレン	146					
164	13	パラ-クロロアニリン	2					
165	14	パラ-ニトロクロロベンゼン	6					
166	15	ビフェニル	33	評価予定				
167	16	2-ブテナール	5					
168	17	メチルイソブチルケトン	613					
平成27年ばく露作業報告 (平成27年1月~3月報告対象物質) 26物質 (新規26) (H25. 12告示)								
169	1	エチレングリコール	5705	評価予定				
170	2	エリオナイト	6					
171	3	過酸化水素	1053					
172	4	4-クロロ-オルト-フェニ レンジアミン	0	実施せず	再告示 (29年報告へ)			

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
173	5	1, 2-酸化ブチレン	24	評価予定				
174	6	ジエタノールアミン	451	評価予定				
175	7	ジエチルケトン	10	評価予定				
176	8	シクロヘキシルアミン	71	評価予定				
177	9	ジフェニルアミン	70	評価予定				
178	10	[4- [[4- (ジメチルアミノ) フェニル] [4- [エチル(3-スルホベンジル) アミノ] フェニル] メチリデン] シクロヘキサノン-2, 5-ジエン-1-イリデン] (エチル) (3-スルホナトベンジル) アンモニウムナトリウム塩 (別名: ベンジルバイオレット 4B)	1					
179	11	ジメチルアミン	60					
180	12	ジルコニウム化合物 (二塩酸化ジルコニウムに限る。)	23	H28年度				
181	13	テトラエチルチウラムジスルフィド (別名: ジスルフィラム)	76	H28年度				
182	14	1, 1, 2, 2-テトラクロロエタン (別名: 四塩化アセチレン)	16	H28年度				
183	15	テトラナトリウム=3, 3'- [(3, 3'-ジメトキシ-4, 4'-ビフェニレン)ビス(アゾ)] ビス [5-アミノ-4-ヒドロキシ-2, 7-ナフタレンジスルホナート] (別名: C Iダイレクトブルー 15)	0	実施せず	再告示 (29年報告へ)			
184	16	テトラフルオロエチレン	23	評価予定				
185	17	トリエチルアミン	447					
186	18	トリクロロ酢酸	3					
187	19	ニッケル (金属及び合金)	906	H28年度				
188	20	1, 3-ビス [(2, 3-エポキシプロピル) オキシ] ベンゼン	6	評価予定				
189	21	ビニルトルエン	23					
190	22	1, 4, 5, 6, 7, 7-ヘキサクロロピシクロ [2, 2, 1] -5-ヘプテン-2, 3-ジカルボン酸 (別名: クロレンド酸)	3	評価予定				
191	23	メチレンビス (4, 1-シクロヘキシレン) =ジイソシアネート	52	評価予定				
192	24	硫酸ジイソプロピル	0	実施せず	再告示 (29年報告へ)			
193	25	りん酸トリ (オルトトリル)	3	評価予定				
194	26	レソルシノール	114					
平成28年ばく露作業報告 (平成28年1月~3月報告対象物質) 20物質 (新規17) (H26. 12告示)								
195	1	イソシアン酸メチル (再告示)	0/0	実施せず	打ち切り			
196	2	イソホロン	263					
197	3	2-イミダゾリジンチオン	46	評価予定				
198	4	オクタノール (ノルマル-オクタノールに限る)	273					
199	5	クロロピクリン	8					
200	6	ジチオりん酸0, 0-ジエチル-S-(2-エチルチオエチル) (別名ジスルホトン)	0	実施せず	再告示 (30年報告へ)			
201	7	しょう脳	14					
201	8	チオ尿素	88					
203	9	チオりん酸0, 0-ジメチル-0-(3-メチル-4-ニトロフェニル) (別名フェニトロチオン)	67					
204	10	デカボラン (再告示)	0/3					
205	11	テトラメチルチウラムジスルフィド (別名チウラム)	99					

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
206	12	1-ナフチル-N-メチルカルバメート (別名カルバリル)	10					
207	13	ニトリロ三酢酸	10					
208	14	N-[1-(N-ノルマル-ブチルカルバモイル)-1H-2-ベンゾイミダゾリル]カルバミン酸メチル (別名ベノミル)	12					
209	15	フェノチアジン	71					
210	16	プロモジクロロメタン	1					
211	17	1-プロモプロパン	294					
212	18	ペンタボラン (再告示)	0/0	実施せず	打ち切り			
213	19	ほう酸ナトリウム (四ほう酸二ナトリウム十水和物に限る)	170					
214	20	メチルヒドラジン	7					
平成29年ばく露作業報告 (平成29年1月~3月報告対象物質) 18物質 (新規15) (H27.12告示)								
215	1	アセトンシアノヒドリン	4					
216	2	1-アリルオキシ-2, 3-エポキシプロパン	19					
217	3	エチリデンノルボルネン	8					
218	4	4-クロロ-オルト-フェニレンジアミン (再告示)	0/0	実施せず	打ち切り			
219	5	2-クロロニトロベンゼン	3					
220	6	2-(ジエチルアミノ)エタノール	19					
221	7	2, 4-ジクロロフェノキシ酢酸	1					
222	8	2, 6-ジターシャリーブチル-4-クレゾール	316					
223	9	ジチオリン酸O, O-ジメチル-S-1, 2-ビス(エトキシカルボニル)エチル (別名マラチオン)	4					
224	10	炭化けい素 (ウイスキー及び繊維状のものに限る。)	17					
225	11	チオリン酸O, O-ジエチル-O-(2-イソプロピル-6-メチル-4-ピリミジニル) (別名ダイアジノン)	6					
226	12	テトラナトリウム=3, 3'-[(3, 3'-ジメトキシ-4, 4'-ビフェニリレン)ビス(アゾ)]ビス[5-アミノ-4-ヒドロキシ-2, 7-ナフタレンジスルホナート] (別名C1ダイレクトブルー15) (再告示)	0/0	実施せず	打ち切り			
227	13	2, 4, 6-トリクロロフェノール	0	実施せず	再告示 (31年報告へ)			
228	14	N-ニトロソフェニルヒドロキシルアミンアンモニウム塩	4					
229	15	ヒドロキノン	87					
230	16	N-(ホスホメチル)グリシン (別名グリホサート)	7					
231	17	メタクリル酸2, 3-エポキシプロピル	81					
232	18	硫酸ジイソプロピル (再告示)	0/0	実施せず	打ち切り			
平成30年ばく露作業報告 (平成30年1月~3月報告対象物質) 7物質 (新規6) (H28.12告示)								
233	1	アクロレイン						
234	2	N-イソプロピル-N'-フェニルベンゼン-1, 4-ジアミン						
235	3	塩化水素						

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
236	4 ジチオリン酸0, 0-ジエチル-S-(2-エチルチオエチル) (別名ジスルホトン) (再告示)							
237	5 硝酸							
238	6 弗化水素							
239	7 硫酸							